

「水の記憶 ヒグマ春夫の映像試論 展」併催企画展

第 7 回岡本太郎記念現代芸術大賞 展

会 期	2004 年 2 月 27 日～4 月 11 日
開催日数	39 日
主 催	財団法人 岡本太郎記念現代芸術振興財団、川崎市岡本太郎美術館
観 覧 料	一般 800(640)円、高・大学生 600(480)円 ()内は 20 名以上の団体料金
入場者数	11,613 名
1 日平均	298 名
図 録	A5、16p
チ ラ シ	A4
出品点数	17 点
担 当 者	佐藤玲子、大杉浩司



図録

[開催趣旨]

時代に先駆けて、たえず新たな挑戦を続けてきた岡本太郎。岡本太郎記念現代芸術大賞は、岡本の精神を継承し、自由な視点と発想で、現代社会に鋭いメッセージを突きつける作家を顕彰すべく設立された。今年で 7 回目をむかえる本賞では 519 名の応募があり、創造性あふれる 17 名の作家が入選をはたした。

[主要関連記事]

- ・西田健一「岡本太郎の遺志継承に期待」『朝日新聞』2004.3.30
- ・嘉藤笑子「太郎を超えろ！太郎賞のゆくえ」『RYUSEI』2004.4.1
- ・松田恵里子「アートの新しい可能性がここに集結！」『Weekly ぴあ』2004.3.8
- ・斉藤博美「雨宮庸介／小林洋子」気になる 2 作家の仕事と同空間で『Weekly ぴあ』2004.5.17

優秀賞 小林洋子《時積層》

特別賞 赤松ネロ《深海の天気》、さとう凜香《個人ロッカー個展》
原倫太郎《Wire Frame Towers ver.2》、横井山泰《わるいくせ》

入選者 榎谷豪人、加藤万也、金子佳代、塩谷良太、竹内美紀子、中崎透、中島靖貴、
長瀬公彦、初耳、藤井健仁、水谷一、48のネオン

[関連事業] []内は参加数

《深海の天気》

開催日 2月28日(土)13:30-14:00、3月27日(土)13:00-14:00
 参加数 各回約30名
 演者 赤松ネロ
 内容 美術館屋上からビニール製空気人形を落下させるパフォーマンス
 場所 屋外・カフェ上階段
 料金 無料



[出品リスト]

No.	作家名	作品名	材質	寸法(cm)
1	小林洋子	時積層	アクリル、紙、モーター、プリンター、他	250*120*120
2	赤松ネロ	深海の天気	ビニール、サラウンド音響	
3	さとう凜香	個人ロッカー個展	学生用ロッカー、ミクストメディア	220*300*200
4	原倫太郎	Wire Frame Tower ver.2	スチレンボード、糸、ブラックライト、モーター	500*500*500
5	横井山泰	わるいくせ	アクリル絵具、キャンバス	146*185
6	榎谷豪人	THE THIRD EYE PROJECT	エポキシ樹脂、液晶モニター、CCDカメラ他	230*30*122
7	加藤万也	The Superexpress	ビデオ (協力:株式会社エルモ社)	
8	金子佳代	snap '03	紙、墨、アクリル絵具、プラスチック袋、ピン	各 21*29.7
9	塩谷良太	蛤クリップ	陶、アルミ、蛤、目玉クリップ	270*160*110
10	竹内美紀子	major and miner	アクリル板、ペットボトル	13*240*240
11	中崎透	看板屋なかざき	アクリル板、シート、鉄、蛍光灯、木材、契約書、パネル	150*800*15
12	中島靖貴	タイム★マシーン rice burner	kawasaki Z 400FX、漆、金、銀、螺鈿、FRP、鉄、畳	200*90*230
13	長瀬公彦	00003	パネル、紙、印刷物、テープ、ニス	162*131*3.5
14	初耳 福田佳代、市川健治	world landscape	卵の殻(2000個)、布、木 使用機材:プロジェクター2台、DVDプレイヤー2台	330*490*500
15	藤井建仁	IRON PERSONIFICATION	鉄	200*280*250
16	水谷一	心臓を裏返す、花、実存の井戸の底 2nd Installation,version TARO Museum 2004	コンテ、画用紙、石膏、スタッフ、和紙、ボンド、布	500*500*300
17	48のネオン 松本力、棚川寛子	夜の太陽	ビデオ、DVD、プロジェクター、受信機(木、アルミ、鉄、粘土、アクリル、日用品)	約 200*300*100